



広
報

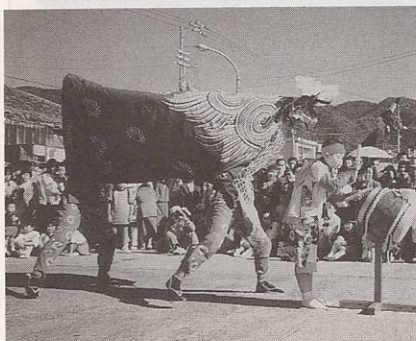
みささ



三崎の秋祭り



お稚児さんが浦安の舞を見事に披露!!



町の規模

世帯数	1,821世帯
人口	4,875人
男	2,242人
女	2,633人
(平成5年9月30日現在)	

発行	平成5年10月25日	(No.175)
	愛媛県西宇和郡三崎町	印刷
	三崎町役場 ☎54-1111	豊豫社
編集	総務課	



灯台記念日

第3回 三崎町議会定例会

平成五年第三回三崎町議会定例会が九月二十八日開会され（会期八日間）十月四日まで慎重、審議を重ね、専決処分した事件の承認、平成四年度三崎町水道事業会計決算の認定、平成五年度三崎町一般会計、補正予算（第三号）の制定など八議案と諮問二件が原案どおり可決されました。

一般会計の補正は3億5千1百19万7千円を追加、承認されました。

補正の主なものは道路災害復旧工事1億6千1百30万円、釜木集会所新築工事4千3百98万1千円、庁舎建設基金積立5千万円などが追加されました。

一般会計予算総額 35億9千2百72万2千円

一般会計歳入歳出補正予算額

（単位：千円）

歳 入				歳 出			
款	補正前の額	補正額	計	款	補正前の額	補正額	計
1 町 税	275,694	0	275,694	1 議 会 費	61,282	17	61,299
2 地 方 譲 与 税	32,000	0	32,000	2 総 務 費	681,540	54,134	735,674
3 利子割交付金	11,000	0	11,000	3 民 生 費	335,388	8,968	344,356
4 特別地方消費税交付金	0	0	0	4 衛 生 費	240,147	△2,718	237,429
5 自動車取得税交付金	14,000	0	14,000	5 労 働 費			
6 地方交付税	1,797,323	105,108	1,902,431	6 農林水産業費	729,530	18,354	747,884
7 交通安全対策特別交付金	0	0	0	7 商 工 費	18,499	155	18,654
8 分担金及び負担金	31,758	0	31,758	8 土 木 費	476,829	28,334	505,163
9 使用料及び手数料	16,785	0	16,785	9 消 防 費	93,492	0	93,492
10 国庫支出金	401,316	122,409	523,725	10 教 育 費	199,022	56,085	255,107
11 県 支 出 金	310,370	23,572	333,942	11 災 害 復 旧 費	15,000	181,086	196,086
12 財 産 収 入	32,992	0	32,992	12 公 債 費	385,796	6,782	392,578
13 寄 附 金	6,260	5,988	12,248	13 諸 支 出 金	0	0	0
14 繰 入 金	2,800	720	3,520	14 予 備 費	5,000	0	5,000
15 繰 越 金	68,514	0	68,514	歳 出 合 計	3,241,525	351,197	3,592,722
16 諸 収 入	25,013	0	25,013				
17 町 債	215,700	93,400	309,100				
歳 入 合 計	3,241,525	351,197	3,592,722				

国民健康保健特別会計補正予算 (単位：千円)

	補正前の額	補正額	計
事業勘定	588,691	16,863	605,554

可決された主な案件

◇ 決算の認定

○平成四年度三崎町水道事業決算の認定について

◇ 補正予算

○平成五年度三崎町一般会計補正予算(第三号)の制定

○平成五年度三崎町国民健康保険特別会計補正予算(第二号)の制定

◇ 請負契約の締結

○農村情報連絡施設整備工事の工事請負契約の締結

○三崎町営住宅西部団地新築工事の工事請負契約の締結

◇ 同意

○教育委員会委員の任命同意

◇ 諮問

○人権擁護委員の推薦

教育委員に福島三郎氏再任される



略 歴

- 昭和三十三年 三月 神松名中学校卒業
- 昭和三十三年 四月 農業に従事
- 昭和五十二年 四月 三崎町選挙管理委員会委員就任(二期)
- 昭和五十二年 十二月 民生、児童委員に就任(三期)
- 昭和五十三年 一月 人権擁護委員に就任(二期)
- 平成五年十月 四日 三崎町教育委員会委員に就任(四期目)

平成五年十月四日第三回三崎町議会定例会において、福島三郎氏が再任されました。

福島委員は昭和五十八年十月に就任されて以来四期目となり、平成二年十二月から教育委員長の要職を務められております。

十月五日に町長室において辞令交付を行い、福島委員から、「初心にかえり三崎町教育の推進に役立ちたい」と抱負を述べられました。

日 託 老 所 開 催

去る 9 月 25 日 (土)

午前 9 時から、三崎

町民会館で、社団法人

愛媛看護協会主催

による「一日託老所」

並びに「老人家庭看

護講習会」が開催さ

れました。

一日託老所は、老

人を抱えて自由に外

出ができない家族に、

解放感と健康保持の

ための休養を与える

とともに、独居老人

等で一日託老所への入所を希望する人を

対象に日常生活の援助を行うことを目的

とし、老人家庭看護講習会は、在宅看護

を行っている家族に、日常生活における

家庭看護の技術を習得させ、介護者の負

担の軽減を図るとともに、被介護者の日

常生活の改善を図ることを目的として、

昭和 57 年度より愛媛看護協会が実施して

おり、平成 5 年度は、県内で三崎町を含

む 5 市町村で実施されました。



一日託老に参加の皆さん



熱心に聞きいる受講者



保健栄養推進協議会会員さんによる手づくり料理

ワーをプレゼント
れる熱演に
笑顔いっぱい



三崎町民会館で 一

当日、一日託老所へは17名の参加申し込み中、体調がすぐれないなどの理由で11名の参加になりましたが、20名のボランティアの保健婦、看護婦に付き添われ、血圧測定から始まる健康相談、理学療法士によるリハビリ、三崎保育園児、三崎高校生、たちばな女性塾生によるレクレーション等で楽しい時間を過ごされ、又、昼食、おやつの時間には、三崎町保健栄養推進協議会員の手づくり料理に舌つづみを打ち、一人の退席者もなく一日の日程を終えました。

三崎保育園児の皆さん



三崎高等学校の
家庭クラブ員の皆さん

私達の
コミュニケーション
愛情あふ
会場は



たちばな女性塾の塾生

老人家庭看護講習会は22名の方が参加して、実技指導を含めた講習会とあって皆さんとても熱心に受講され、午前中のみの教室であったにもかかわらず、午後からは、一日託老所の方に殆んどの方が参加して研修を深めて帰られました。

一日のスケジュールを終えて帰途に着く託老参加者から、ボランティアの方達に、「今日はとっても楽しかったです。有難うございました。」の言葉がとても印象的でした。

ゆずられて 今度はゆずる さわやか運転

—秋の全国交通安全運動おわる—

九月二十一日から三十日までの十日間、秋の全国交通安全運動が各地で行われました。

本町でも、交通安全協会、母の会、生活改善グループ、たばこ組合、小学校、警察駐在所、交通指導員、役場が参加して、交通安全パレードや街頭指導、交通茶屋、安全施設の点検整備等を行い、町民一人ひとりに交通安全知識を普及し、交通安全思想の高揚を図るとともに、正しい交通ルールとマナーを守り、『ゆずられて今度はゆずる さわやか運転』をスローガンに交通安全を呼びかけました。

運動期間中だけでなく、日頃よりシートベルト着用等交通事故防止に心がけ、安全で快適な交通社会の実現を図りましょう。



傘をさして交通安全宣言をする、正野小学校児童のみなさん



交通茶屋での安全運転の呼びかけ！



串っ子太鼓で交通安全宣言をする
串小学校児童のみなさん



鼓笛パレードで交通安全を呼びかける、二名津小学校児童と三崎小学校児童のみなさん

お知らせ板

秋の全国火災予防運動 11月9日(火) ~ 11月15日(月)

防火の輪 つなげて 広げて なくす火事

三崎町・三崎町消防団・消防署第一分署

これから寒くなると、ストーブなどの火気を使用する機会が多くなり、また空気が乾燥しやすく、季節風が強くなるなど1年中で最も火災のおこりやすい季節を迎えるにあたり、火災予防思想の普及を図り、もって、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的に全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

「火の用心7つのポイント」を守り、皆さんの家庭や職場から火災を出さないよう、火災予防に努めましょう。

「火の用心7つのポイント」

- ① 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- ② 子供には、マッチやライターで遊ばせない。
- ③ 風の強いときには、たき火をしない。
- ④ 天ぶらを揚げるときは、その場をはなれない。
- ⑤ 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- ⑥ ふろの空だきをしない。
- ⑦ ストーブには、燃えやすいものを近づけない。



火災予防運動の行事として、消防団、消防署では次のような行事を行ないます。

- 1 模擬火災訓練
- 2 防火宣伝パレード
- 3 事業所建物等の防火安全指導と立入検査
- 4 独居老人家庭の防火診断
- 5 防火講習会の開催（御希望の地区、事業所は申し込みをしてください。）
- 6 保育所の巡回防火映画

国民健康保険税収納率向上にご協力ください

国保は、みんなで助け合う制度です。万一のときに経済的な心配なく医療が受けられるよう保険税を出し合いお互いの生活を守っています。国保制度に十分なご理解をいただき、収納率向上にご協力をお願いいたします。

納税には便利な口座振替をご利用下さい。

- ・口座振替の申し込みは、町内の次の金融機関で取り扱います。
 - 西宇和農業協同組合三崎支店
 - 三崎漁業協同組合
 - 伊予銀行三崎支店
 - 郵便局



- ・預金通帳と印かんを持って、「口座振替依頼書」(金融機関にあります)に必要事項を記入してお申し込みください。

年金週間 11月6日～11月12日

キャッチフレーズ

「明日のあなたを考えると…年金はあなたが主人公です」



「年金週間」について

11月6日から11月12日は『年金週間』です。

先頃、厚生省が発表した『平成四年度国民生活基礎調査』では高齢者世帯の割合が全国11.8%に対し、愛媛県は19.8%と平均を大きく上回り、高齢者世帯の占める割合が大きい全国第三位の県になっています。

同調査によれば高齢者世帯の所得の内訳で、「公的年金・恩給」は所得総額の52.2%と所得の半分を占めています。

この公的年金や恩給を受けている高齢者世帯で「公的年金・恩給の総所得に占める割合が100%の世帯」は47.1%になっており、公的年金を受けている世帯の約二軒に一軒が、年金のみで生計を立てています。

また、「老後の生活設計に関する世論調査」の「老後の所得を何から得ようとしているか」の問いに対する回答では、52.4%が「公的年金」と回答しており、さらに、「国土の将来像に関する世論調査」によれば、将来の高齢者の生活費のまかない方で最も望ましいものとして「年金などの社会保障給付」をあげる者が64%を占め、現在・将来とも公的年金制度に対する信頼と期待が高まっています。

今や「人生八十年時代」

「明日のあなたを考えると、年金はあなたが主人公です。」

この週間中に、公的年金を生活の基盤とした、安定してゆとりある老後の生活設計を立ててみませんか。

八西CATV 加入申込受付中

八西CATVは、平成3年6月に開局し、今年度は名取・釜木・平磯・明神・松地区のエリアー拡張工事を行っており、平成5年末に放送開始予定となっています。

現在まで三崎・二名津・南部地区のエリアー工事が完了しており、11地区のエリアーが完了することとなります。

放送サービスの内容は、テレビ再送信12チャンネル、自主放送3チャンネルをサービスし、地域の方々に楽しんで頂いております。

特に6チャンネルで放送しております、コミュニティチャンネルは、八西地域内のニュースとして、各種行事・行政情報・学校紹介。また8チャンネルを利用して、地方祭やイベント等を中継して放送し、大変好評をいただいております。

加入申込等のお問い合わせにつきましては、下記までご連絡して下さい。

料 金

加入金	20,000円	加入契約時の一時金
引込工事料	15,000円	加入契約時の一時金
宅内工事料	実費	何台のテレビに接続するかによって若干差があります。

CATVに加入すると

アンテナがいらなくなります。

自主放送で身近な話題を知ることができます。



三崎町役場 企画課

☎ 54-1111 (内線45)

(財)八西地域総合情報センター

☎ 38-2211

マイホーム資金は「年金住宅融資」で！ 平成5年度第2回受付開始

○年金住宅融資は、国の年金積立金還元融資ですから大変有利です。

利用できる方 現在厚生年金保険の加入者で、加入期間が3年以上ある方（国民年金の保険料納付済期間を含む）

資金の使いみち 新築住宅・マンション・建売住宅、中古住宅の購入および増改築などの住宅改良資金（無抽選・先着順）

融資金額 所要資金の80%以内で、最高2,020万円まで（老人・身障者同居（300万円）と在宅ケア（170万円）の割増あり）

融資利率 年4.32%（一般貸付）但し、第1回受付時（利率については、受付開始日の平成5年11月1日から変動することがあります。）

返済方法 元金均等返済・元利均等返済の選択ができる

返済期間 住宅の種類によって5年から35年

受付期間 平成5年11月1日(月)から平成5年11月19日(金)までの予定（但し、予定枠がありますので枠に達しますと締切ります。）



※詳しくは、下記へおたずね下さい。

社団法人 **愛媛県年金福祉協会**

〒790 松山市南堀端5番地7 松山東京生命館
電話(0899)41-7667(代)

三崎高等学校 文化祭

大会スローガン **輝かしい未来へ**

平成五年度三崎高校の文化祭が11月14日（日）に高校体育館を主会場に、文化展、バンド演奏、百人一首大会、郷土研究発表会、手作りバザー等々、沢山のメニューで開催されます。

特に講演会では自転車で世界一周（8年2ヶ月で70ヶ国）をされた重信幸廣氏を招いての講話は、体験談を取り入れたユニークな話術と豊富な雑学が大変好評で、昨年に続き今年も講演をお願いしています。



熱弁中の重信幸廣氏
（松山市出身、37才）

○皆様のご来校をお待ちしています。

〓結婚おめでとう〓

後継者結婚祝い金支給の

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

今年度導入した結婚祝い金支給事業の第一号で、山下勝吉さん24才と純子さん24才（保内町出身）の結婚式が10月5日に行なわれ、町長より祝い金が渡されました。



一生に一度の晴舞台

串の山下さん夫婦は、漁業後継者として地元で共に汗を流して頑張るそうです。

いつまでも お幸せに!!

人権擁護推進地区事業

咲かそう人権尊重の花

本年度より人権擁護推進地区に指定された当町では、松山地方事務局八幡浜支局から、三崎保育園、二名津保育園へ十四日チューリップ等の球根百四十個が贈られた。

人権擁護啓発活動の一環で花を育てることで思いやりのある優しい心を育てるのが狙い。チューリップ等は、両保育園で育てられる。

贈呈式は、三崎保育園で行われ、園児数に応じたチューリップ等の球根やプランター、栽培士が地元の都築委員さんから授与されました。

園児を代表して、福田有起さんと佐藤めぐみさんが「お水をあげて、春にはきれいな花をたくさん咲かせたいと思います。」



花の種を受け取る、福田有起ちゃんと佐藤めぐみちゃん。

ありがとうございます。とお礼を述べ、花と同様美しい心を育てることも誓った。来春、美しい花が咲くころには小鉢によって、町内のお年寄りさんに配る予定です。

初優勝!! メロディーバレーボールリーグ戦



伊方町、瀬戸町、三崎町から参加している7チームによるメロディーバレーボール後期リーグが9月8日から10月20日まで各地区で開催されました。三崎チームは3年前に加入し今期、念願の優勝をいたしました。

門田千鳥、松田一子、石崎アサ子
梶原 芳、都築祥子、中田勝代、堀内八重子、長生佳澄
伊井喜美栄、山本太美江、中村恵美子、松本米美、河野嘉寿穂

町政懇談会の開催

町では、当面の問題やこれからの町づくり等につきましまして地域の皆様のご意見等を伺い、行政運営に反映すべく昨年を引き続きまして、町政懇談会を全地区対象に（西部地区は10月に実施済み）開催します。ので当地区での開催の際には是非ご出席をお願いいたします。

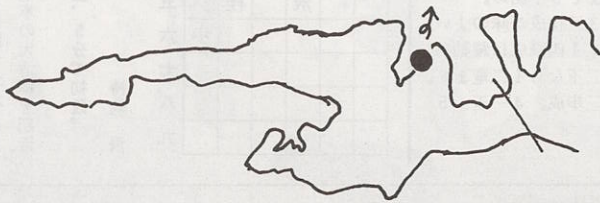
町政懇談会計画（案）

月日	地区名	月日	地区名
4(木)	井野浦	17(水)	二名津
5(金)	大佐田	18(木)	松
9(火)	佐田	19(金)	明神
10(水)	高浦	24(水)	名取
11(木)	三崎西	25(木)	釜木
15(月)	三崎東	26(金)	平磯

- 町側出席予定者 四役と関係課長
(スケジュール表に挿入)
- 主な懇談内容 (1)防災行政無線事業の実施について
(2)診療所の運営について
(3)完全週休2日制度の導入について
(4)これからの町づくりについて

※日程等に変更が生じる場合もありますのでご承知おき下さい。開催にあたりましては、チラシ（全戸配布）及び有線放送等でお知らせいたします。

二名津のウシヨニン箸と四つ太鼓箸



ふんはむん®

「ふるさと」再発見

海岸の浸蝕作用によって、祭りの代表的な伝統芸能の一つである牛鬼と四つ太鼓に良く似ているところから名前が付いたこは、夕景の美しい瀬戸内にあり、訪れる人々の目を楽しませてくれること請け合いです。

